

- ◆ 大会テーマ 「子どもの存在要求、発達要求に応える生活指導運動を展開しよう（案）」
 - ・今、子ども一人ひとりをどう理解し、子どもと子ども、子どもと教師の関係をどう豊かにしていくかが学べます。
 - ・集団づくり（班・グループの活動をどう豊かにしていくか、リーダーをどう育てていくか、討論・討議の仕方と深め方など）の筋道を具体的に学べます。
 - ・全国の仲間と交流し、実践の見通しをつかみ、2学期以降への希望ややる気がわいてきます。
- ◆ 大会期間 2011年 7月30日(土)～8月1日(月)
- ◆ 大会会場 千葉県浦安市 明海大学（JR京葉線新浦安駅より徒歩10分）

大会日程

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7/30 (土)			受付		開会 レポ	基調提案		子ども廻り 実践講座 自主企画		分科会 形給地		現地のタベ 若者の集い	
7/31 (日)		一般分科会 (レポート分析)	昼食 休憩			一般分科会 (レポート分析)		移動	総会				
8/1 (月)		テーマ別分科会	昼食 休憩	別れ の集い									

- ◆ 大会参加費
 - ◇ 全日程・3日間参加 7000円（6月30日までの申し込みは早期割引6000円）
 - ・子連れ参加 1000円割引（夫婦の場合はどちらか一方）
 - ・60歳以上 1000円割引（2日間参加、1日参加も1000円割引）
 - ・学生 3000円（2日間 2000円 1日 1000円）
 - ※学生の1日参加の場合は、大会紀要がつきません。
 - ◇ 2日間参加 5000円 ◇ 1日参加 3000円
- ◆ 申し込み期日 4月11日(月)～7月15日(金) (必着)
- ◆ 申し込み方法等
 - ① この参加要項の「参加申込書」をコピーして、日本旅行千葉支店にファックスしてください。
 - ・受付証・請求書が折り返し送られますので、請求金額を振り込んでください。
 - ・締め切り直前の申し込みの場合は現地でお渡しすることもあります。
 ファックス送付先 日本旅行千葉支店 FAX：043-225-2241
 - ② インターネットでの申し込み（全生研ホームページより）
 - ・受付証・請求書がパソコンより取り出せます。
- ◆ 学童保育、幼児保育の費用は現地支払いです。
- ◆ 昼食（お弁当）について
 地元の食材を活かしたお弁当をご用意致します。近くに食事のできるところが少ないため、できるだけ弁当をご注文ください。
 料金 750円（お茶付）
 * 弁当券は、受付で配布します。
- ◆ 宿泊ホテルについて 以下のホテルを用意しています。希望するホテルの番号を申込用紙に記入してください。
 <宿泊案内施設> 料金は1泊朝食付1人当たり、（ ）は朝食なし料金 太字は申込み記号

□ 新浦安地区

宿泊施設名	洋室 4 名	洋室 3 名	洋室 2 名	洋室 1 名
(A) ホテルエミオン 東京ベイ	12000円 A41 (11000円) A40	12000円 A31 (11000円) A30	13500円 A21 (12500円) A20	24500円 A11 (23500円) A10
(B) オリエンタルホテル 東京ベイ 7/30泊ツイン1000円増し 7/30シングル4000円増し	/	/	11500円 B21 (10500円) B20	14000円 B11 (13000円) B10
(C) 三井ガーデンプラナ 東京ベイ	9500円 C41 (8000円) C40	12000円 C31 (10500円) C30	14000円 C21 (12500円) C20	/

□ 海浜幕張地区

宿泊施設名	洋室 4 名	洋室 3 名	洋室 2 名	洋室 1 名
(D) ホテルスプリングス 幕張	10000円 D41 (9000円) D40	10000円 D31 (9000円) D30	11000円 D21 (10000円) D20	12000円 D11 (11000円) D10
(E) グリーンタワー幕張	8500円 E41 (7000円) E40	9500円 E31 (8000円) E30	11000円 E21 (9500円) E20	11500円 E11 (10000円) E10
(F) ホテルフランス	/	/	10000円 F21 (9000円) F20	12000円 F11 (11000円) F10

□ 稲毛海岸地区

宿泊施設名	洋室 4 名	洋室 3 名	洋室 2 名	洋室 1 名
(G) サアラ稲毛海岸	/	/	6000円 G21 (5500円) G20	8000円 G11 (7500円) G10

□ 千葉みなと地区

宿泊施設名	洋室 4 名	洋室 3 名	洋室 2 名	洋室 1 名
(H) ホテル ニーツカモト	/	/	6000円 H21 朝食付きのみ	6000円 H11 朝食付きのみ

- ※ 全てホテルタイプ（洋室タイプ）のお部屋となります。
- ※ 朝食付きまたは素泊まりとなり、夕食はございません。
- ※ ツインルームをご希望の方は同室者のお名前をお知らせください。相部屋はお受けいたしません。
- ※ ご家族などで1室3名・4名利用をご希望の方は、乳児・幼児のベッド使用の有無をお知らせください。施設の都合上、2名1室利用のお部屋を隣同士でご用意するなど可能な限り配慮させていただきます場合がございますので、予めご了承ください。
- ※ 宿泊料金は消費税・サービス料を含んだお一人様あたりの金額となります（大人小人同額）。添い寝の場合は無料です。
- ※ ご予約は先着順で承ります。満室の場合、他の施設となる場合がございます。お申込書にはご希望のお申し込み記号を第1希望から第3希望まで必ずご記入ください
- ※ その他ご希望事項・ご相談事項がございましたら、申込用紙にご記入ください。

取消料のご案内（本旅行は日本旅行の募集型企画旅行となります）

お申込後のお取消しについては、下記の取消料を頂戴いたします。

宿泊日の前日より起算して4日前まで	宿泊日の前日まで	宿泊日当日 (12時まで)	宿泊日当日 (12時以降及び無連絡)
無料	宿泊料金の20%	宿泊料金の50%	宿泊料金の100%

ホテルアクセス情報

大会会場・明海大学までは新浦安駅より徒歩10分

新浦安駅地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルエミオン東京ベイ 徒歩7分（明海大学より徒歩3分） ・ オリエンタルホテル東京ベイ 徒歩1分 ・ 三井ガーデンホテルプラナ東京ベイ 新浦安駅南口より路線バス利用約10分
海浜幕張地区 <p>新浦安駅－（JR京葉線17分）－海浜幕張駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルスプリングス幕張 徒歩2分 ・ ホテルフランス 徒歩3分 ・ ホテルグリーンタワー幕張 徒歩2分
稲毛海岸地区 <p>新浦安駅－（JR京葉線22分）－稲毛海岸駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サアラ稲毛海岸ホテル 徒歩2分

千葉みなと地区
 新浦安駅ー (JR 京葉線 25 分) ー千葉みなと駅
 ・ ホテルニューツカモト 徒歩 1 分

◆ 駐車場は、確保できる数に限りもありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

◆ 問合せ先電話番号

全生研常任委員会大会担当 : 村越 規雄 04-7149-3383
 全生研千葉支部現地実行委員会事務局 : 深澤 恭司 0298-76-3093
 日本旅行千葉支店 : 椎名 日出男 043-227-2307

☆千葉大会へのお誘い

全生研第 53 回・千葉大会では、次のような分科会を用意して皆様をお待ちしています。

【一般分科会、テーマ別分科会】

【一般分科会 (レポート分析)】 7月31日 (日) 9:00~16:30	【テーマ別分科会】 8月1日 (月) 9:00~12:00
1 特別支援学級・学校の子どもと集団づくり (小室友、楠、三木)	1 ワークショップ 班・リーダー・討議づくり 小学校 (関口)
2 学級・学校における特別なニーズを持つ子どもと 集団づくり (大和久、堤、長谷川)	2 ワークショップ 班・リーダー・討議づくり 中学校 (小室貴、高原)
3 子ども集団づくり小学校低学年 A (斎藤、古関、山崎)	3 ワークショップ こころとからだをひらく文化活動 (斎藤)
4 子ども集団づくり小学校低学年 B (篠崎、竹内、山口)	4 ワークショップ 模擬授業 (国語) と学び・授業づくり (佐藤晋、飯塚)
5 子ども集団づくり小学校中学年 A (井本、阿部、手島)	5 不登校から学校・地域・社会を考える (篠崎、鈴木庸)
6 子ども集団づくり小学校中学年 B (北嶋、泉、石井)	6 講座 非行とどう向き合うか (岸田、能重)
7 子ども集団づくり小学校高学年 A (今関、住野)	7 講座 新学習指導要領と私たちの教育実践 (子安、谷尻)
8 子ども集団づくり小学校高学年 B (志賀、溝部、林)	8 講座 生活指導と集団づくり (竹内、溝部)
9 子ども集団づくり中学校 1 年 (猪俣、照本、木村勝、橋本)	9 教師が輝く学校づくり・職場づくり (塩崎、志賀)
10 子ども集団づくり中学校 2 年 (加納、藤井)	10 子どもが輝く学校づくりと自治活動 (笠原、植松、木村)
11 子ども集団づくり中学校 3 年 (安島、笠原、木村哲、有川)	11 平和教育をどうすすめるか (高橋)
12 対話・討論・討議の指導 小学校 (関口、山崎、植田)	12 特別なニーズを持つ子どもの指導 (小室友、楠)
13 対話・討論・討議の指導 中学校 (小室貴、船越、嶋村)	13 荒れる子・暴力をふるう子の指導 (加納、宮本)
14 リーダーの指導 小学校 (浅見、佐藤晋、宮本、丹下)	14 子どもの中に「いじめ」が見えたとき (安島、船越)
15 リーダーの指導 中学校 (栗城順、後藤、瀧本)	15 「キャリア教育」にどう取り組むか (井本、山本)
16 「荒れ・暴力」の指導と集団づくり 小学校 (塩崎、井上)	16 「家族」の中の子どもたち (今関)
17 「荒れ・暴力」の指導と集団づくり 中学校 (高原、藤木、山本乃、中沢)	17 教師と保護者がつながる一歩 (栗城順、北嶋、中川)
18 学びと集団づくり 小・中 (高橋、子安、毛利)	18 道徳教育をどうすすめるか (上木、住野)
19 学校づくり 小学校 (飯塚、植松、松永、伊藤)	19 部活動をどう指導するか (猪俣、藤井)
20 学校づくり 中学校 (上木、谷尻、中村)	20 学校の外で子ども・若者と出会う (浅見)
21 広がる地域生活指導 (山本、牧野、地多)	
22 不登校の子どもと集団づくり (岸田、中川、瓜屋)	

【子ども集団づくり実践講座】 7月30日(土) 15:30~17:30

10の子ども集団づくり実践講座(実物・実演・掲示物いっぱい)					
1時間目 (15:30 ~16:20)	①レッツスタート!若い教師の子ども集団づくり 小学校の12ヶ月を楽しく過ごすために!	②学びをどうつくるか	③問題を抱える子をどう指導するか	④レッツスタート!若い教師の子ども集団づくり 中学校の12ヶ月を楽しく過ごすために!	⑤リーダーの指導 リーダーとの対話をどうすすめるか
講師	佐藤晋也(東京)	川辺一弘(三重)	細田俊史(京都)	瀧本祐一郎(京都)	木村哲郎(新潟)
2時間目 (16:40 ~17:30)	⑥「問題行動」「気になる言動」をどう見て、どう対していったらいいの?	⑦認識を変え、交わりをつくり出す班の活動とは? 具体的な活動や国語の授業を通して体験的に探ってみよう!	⑧ワークショップ レク・集団遊び	⑨子どもたちとの関係づくり 今、子どもたちとどうつながっていくか	⑩つながる、創る、広げる 保護者を励ます!保護者との関係で悩んでいるあなたへ!
講師	小室友紀子(東京)	高橋尚子(北海道)	高橋 保(群馬)	永廣正治(熊本)	石塚美代子(埼玉)

⑥、⑩分科会は、内容が変更になりました。

【自主企画】 7月30日(土) 15:30~17:30

1. 日本生活指導研究所の企画(その3) 日本生活指導研究所
2. 非行と向き合う親たちの会 in 千葉「教師・親としての思いを共有する」
非行と向き合う親たちの会
3. 「東日本大震災と教師・子ども(仮)」 特別企画実行委員会:竹内、飯塚、清水
未曾有の大災害となった東日本大震災。苦難の中で教師・子どもはどう生活し、手をつなぎ、立ち上がろうとしたのか。岩手、宮城、福島の話から、地域に生きる教師たちの苦悩や思いに共感し、共に今後の生活指導の方向性、課題を探ります。

【開会セレモニー】 7月30日(土) 12:30~13:15

現地実行委員会による千葉の魅力いっぱい、また参加者への歓迎の気持ちあふれる開会セレモニーです。

【基調提案学習】 7月30日(土) 13:15~15:15

「子どもの存在要求、発達要求に応える生活指導運動を展開しよう(案)」をテーマに、貧困問題が子どもたちの発達にさまざまな問題を及ぼしている中で、今、目の前の子どもたちの存在要求、発達要求に応える生活指導運動をどう展開し、具体的に実践していくのか検討し、3日間の学習につなげていきます。

【現地の夕べ】 現地千葉支部による企画です。 7月30日(土) 19:00~20:45

1. 関東大震災と千葉における朝鮮人虐殺と現代における意義
事件の真相と全容、歴史的背景を検討し、遠い過去の事件とすることなく、ここからどのような教訓を引き出し、平和を目指す運動に役立てていくのかを考えます。
2. べか舟からディズニーランドの町へ
浦安の町が漁業を守るために闘ってきたさまざまな運動と、なぜ他の町のように工場誘致をせず、第2国際空港も拒否し、海の埋め立てを認めて観光の町を求めたのか。
3. 城丸教育学から学んだことと現代に生かしていくこと
指導とは何か、民主的交わりと自治、城丸教育学の指導論、教師論の核心とは何かを明らかにしながら、今、生活指導にどう生かしていくのかを考えます。

【若者の集い】 7月30日(土) 19:00~20:45

昨年の滋賀大会でも50名近くの若者が集まり、交流の輪が広がった若者の集い。全国から参加した若者が集い、楽しいひとときを過ごします。全生研で仲間の輪を広げ、明日へのエネルギーにしていきます。

(担当…佐藤晋、飯塚)

【別れの集い】 8月1日(月) 13:00~14:00

大会の成果を参加者全体で確認し合い、明日からの意欲と元気を持っていく場です。次回の北海道大会のアピールもあります。